

『天翔ける水軍』

価格：1500円(税別)

出版社：Book Way

星野盛久 著

前著『邪馬台国』、その結論に続いて書いた邪馬台国についての小説。邪馬台国と卑弥呼について歴史に詳しくない方々にも、分りやすいように小説にしてみました。

邪馬台国があつた時代のことを記した書物は「日本書紀」と「古事記」しかない。しかし、それらの内容と「邪馬台国」の関係はまだまだ謎のままだ。

そこで今回の私の小説では「卑弥呼」と「天照大御神」が同じ人物であつたという仮説の下に、「本当はこうだったんじゃないか劇場」風に物語を組み立てた。冒険あり、戦争あり、恋あり、陰謀ありの大スケタクル小説になった。題名は「天翔ける水軍」。ぜひ読んでみて感想をいただけるとこれにすぐる喜びはない。

本は次のサイトで買えます。

- 1、アマゾンのサイト：「天翔ける水軍」「星野盛久」と検索
- 2、Book Wayのサイト：「天翔ける水軍」「星野盛久」と検索

